

# 2018年6月期

## 第2四半期 決算説明会

2018年2月8日

---

株式会社ボルテージ

東証1部 証券コード 3639

# ■ エグゼクティブサマリー



## 2Q決算 概要

- ※前期よりビジネス構造を改革中
- **売上:37.3億、営利:△7.7億となり減収減益**  
英語女性向けとその他(男モノ)が好調だった一方、  
集客の不調により主力の日本語女性向けが前年同期比で32.4%減少。

## 2Q 取り組み

- **新規タイトル事前登録・配信開始**  
カジュコア向け新作「魔界王子と魅惑のナイトメア」の事前登録開始。  
「ダウト」シリーズ3作目や、新規読み物アプリ「Love365」を配信開始。
- **恋アップ10周年感謝祭 大好評**  
グッズ販売や「挙式VR」体験も好評。

## 3Q 以降予定

- **新規タイトル配信、既存タイトルベースUP、集客効率化**  
「魔界」2月配信開始予定、「アニドル」大幅改修。  
また、既存タイトルのベース改善、広告出稿の精度向上を行う。
- **アニメ展開**  
「恋乱」アニメをアプリ内で配信予定。(2017年10月新設子会社「ボルピクチャーズ」始動！)

## 通期 業績予想

- **重心移動が奏功し、2Qから業績好転の兆し。4Qでの黒字回復を見込む**  
**売上:80億、営利:△9億に下方修正(1/25発表)**

## ■ 通期 業績予想の修正



上期実績をうけ経営の重心を移動。通期予想は下方修正する。  
4 Q以降は黒字基調を見込む。

[単位:百万円]

	連結			
	前回(期初)予想	今回(修正後)予想	今回/前回比	上期実績
売上高	10,000	8,000	80.0%	3,738
営業損益(△は損失)	300	△900	-	△779
営利率	3.0%	-	-	-
経常損益(△は損失)	300	△900	-	△782
親会社株主に帰属する 当期純損益(△は損失)	190	△750	-	△757
1株当たり 当期純利益	37.21円	-	-	-

※ 1株当たり当期純利益は、平成30年6月期第2四半期累計期間における期中平均株式数(5,106,343株)を基に算出しております

# I 2Q 実績

## ■ 2Q 業績概要



売上は、前年同期比21.7%減の37.3億円。  
 営利は、売上の減少が響き△7.7億円。

[単位:百万円]

	今 期			前 期	
	上期実績	売上比	前年同期比	上期実績	売上比
売上高	3,738	100.0%	78.3%	4,775	100.0%
売上原価	1,764	47.2%	86.9%	2,030	42.5%
労務費	842	22.5%	94.6%	890	18.6%
外注費	469	12.6%	78.0%	602	12.6%
その他	452	12.1%	84.1%	537	11.3%
販管費	2,752	73.6%	103.7%	2,655	55.6%
広告宣伝費	942	25.2%	266.5%	353	7.4%
販売手数料	1,158	31.0%	78.6%	1,473	30.8%
その他	651	17.4%	78.6%	828	17.4%
営業損益 (△は損失)	△779	—	—	89	1.9%
経常損益 (△は損失)	△782	—	—	115	2.4%
親会社株主に帰属する 四半期純損益 (△は損失)	△757	—	—	44	0.9%

CM・モバイル広告  
出稿増加

繰延税金資産の計上に伴う  
法人税調整額(利益)の計上

# 貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書



## 貸借対照表

[単位:百万円]

	今期 上期	前期末	前期末比
流動資産	2,582	3,406	75.8%
固定資産	1,100	1,023	107.5%
<b>資産</b>	<b>3,683</b>	<b>4,429</b>	<b>83.2%</b>
流動負債	754	693	108.8%
固定負債	—	—	—
<b>負債</b>	<b>754</b>	<b>693</b>	<b>108.8%</b>
株主資本	2,907	3,715	78.2%
その他の包括 利益累計額	22	20	106.1%
新株予約権	—	—	—
<b>純資産</b>	<b>2,929</b>	<b>3,736</b>	<b>78.4%</b>
<b>負債純資産</b>	<b>3,683</b>	<b>4,429</b>	<b>83.2%</b>

## キャッシュ・フロー計算書

[単位:百万円]

	今期 上期	前期 上期
営業活動CF	△546	275
投資活動CF	△207	△145
財務活動CF	△50	△177
現金及び現金同等物の 増減額	△801	11
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,331	2,249

収益の減少、外国債券の購入等による現預金の減少

主に税金等調整前四半期純損失による

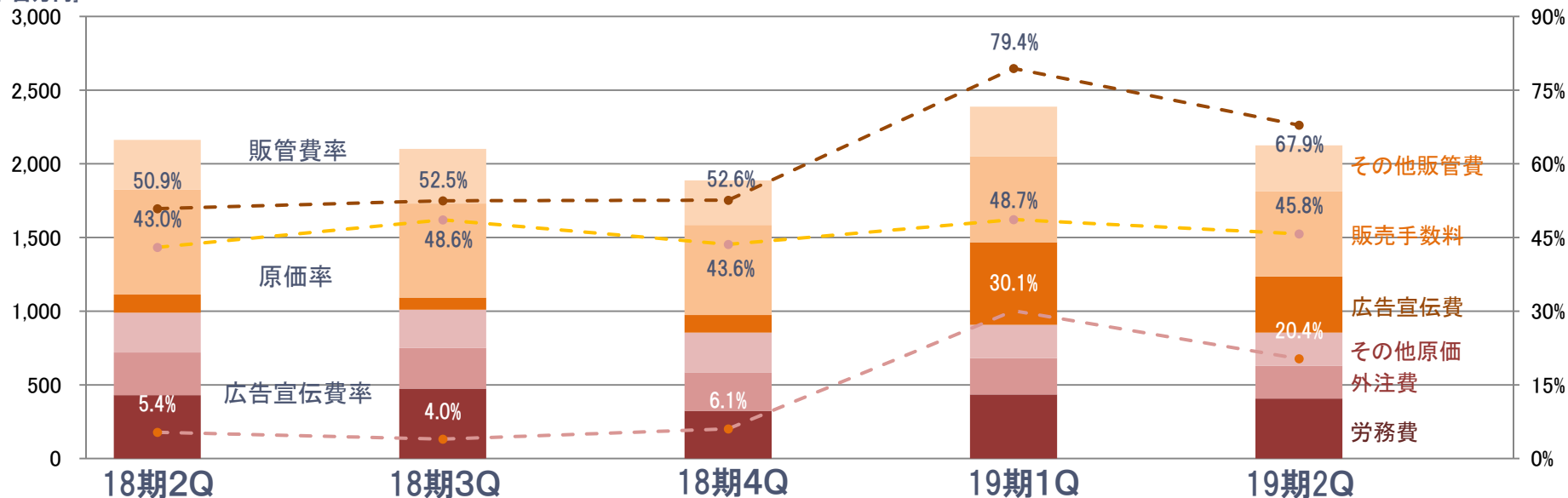
四半期純損失の計上による利益剰余金の減少

# ■ Q毎 経費推移



広告出稿の精度向上、既タイトルのベース改善で、1Q比で赤字縮小。

[単位:百万円]



	実績	YonY	実績	YonY	QonQ	実績	YonY	QonQ	実績	YonY	QonQ	実績	YonY	QonQ
売上原価	991	91%	1,011	94%	102%	856	76%	85%	908	87%	106%	856	86%	94%
労務費	430	89%	475	102%	110%	324	68%	68%	435	94%	134%	407	95%	94%
外注費	290	78%	275	78%	95%	261	84%	95%	247	79%	95%	222	77%	90%
その他	270	118%	260	100%	96%	270	79%	104%	225	84%	84%	226	84%	100%
販管費	1,173	78%	1,092	68%	93%	1,032	72%	94%	1,482	100%	144%	1,270	108%	86%
広告宣伝費	123	43%	82	26%	67%	119	72%	144%	561	244%	472%	381	308%	68%
販売手数料	712	84%	638	72%	90%	611	75%	96%	581	76%	95%	577	81%	99%
その他	337	94%	371	93%	110%	302	68%	81%	339	69%	112%	312	93%	92%
経費合計	2,165	84%	2,104	78%	97%	1,888	74%	90%	2,390	95%	127%	2,127	98%	89%
営利	140	49%	△22	-	-	74	85%	-	△523	-	-	△255	-	-

## ■ 2Q 取り組み

区分	ターゲット	タイトル名	取り組み
日本語女性向け	カジュアル	 100恋+	新規タイトル「至極の男」好評等により、引き続き好調。
		 ダウト	12/18 「ダウト3」プレ配信開始するも、KPI苦戦。
	カジュコア	 恋乱	CM回収が想定下回ったものの、新ストーリー・イベント好調で12月には売上1億超へ、復調。
	コア	 アニドル	アプリ使い勝手や課金マネタイズが不十分。 一方、イベント好評で、IPの可能性は十分と判断。
英語女性向け	L10N	 Love365	11/13にL10Nタイトルを集約した読み物アプリを配信開始。 従来アプリからのユーザー移行とタイトルを追加。
その他	ハイテク	 拳式VR	製品化に向けたバージョンアップを実施。 3Q以降、アーケード展開を進める。



## リアルイベントを通じ、ユーザーの熱量を再認識

### AGF※2017 出展

11月

ボルテージブースを設け  
「アニドル」「恋乱」のグッズを販売。



※アニメイトガールズフェスティバル

### 恋アップ10周年感謝祭

12月

ラフォーレミュージアム原宿にて開催。  
グッズ販売は最大150分待ち。



### アニドル CDリリースイベント

11月

イベント大好評。IPの可能性は十分あり。



# MOVIE

---

恋アップ10周年感謝祭

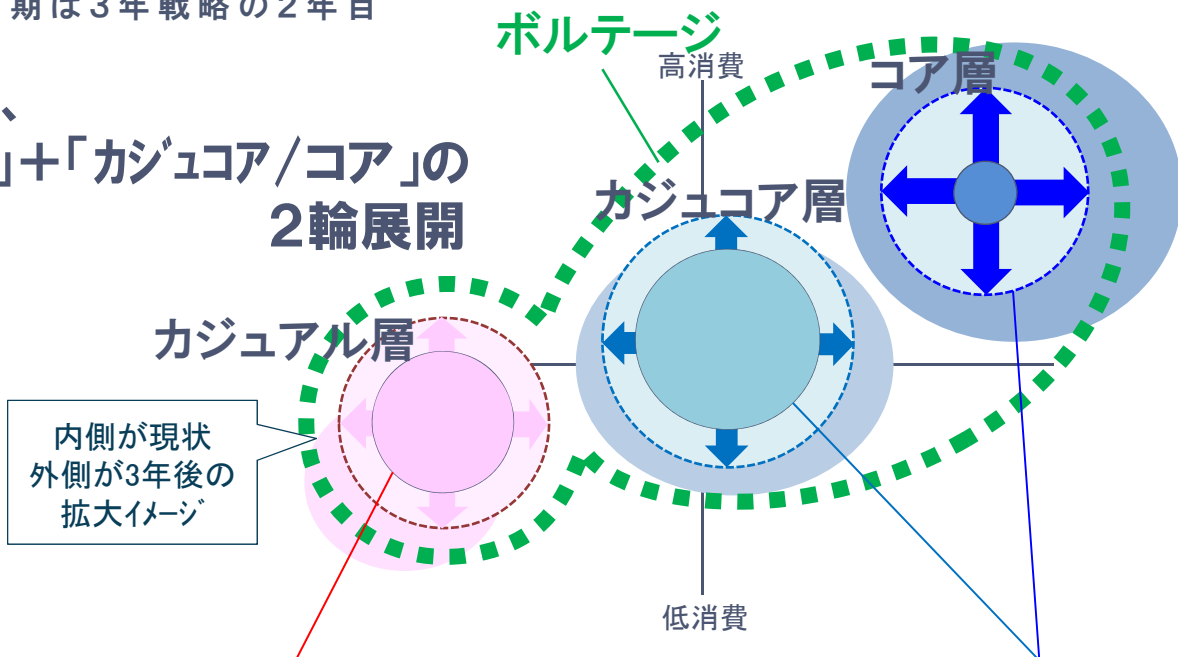


# Ⅱ 3Q以降 計画

# ■ 基本戦略(再掲)

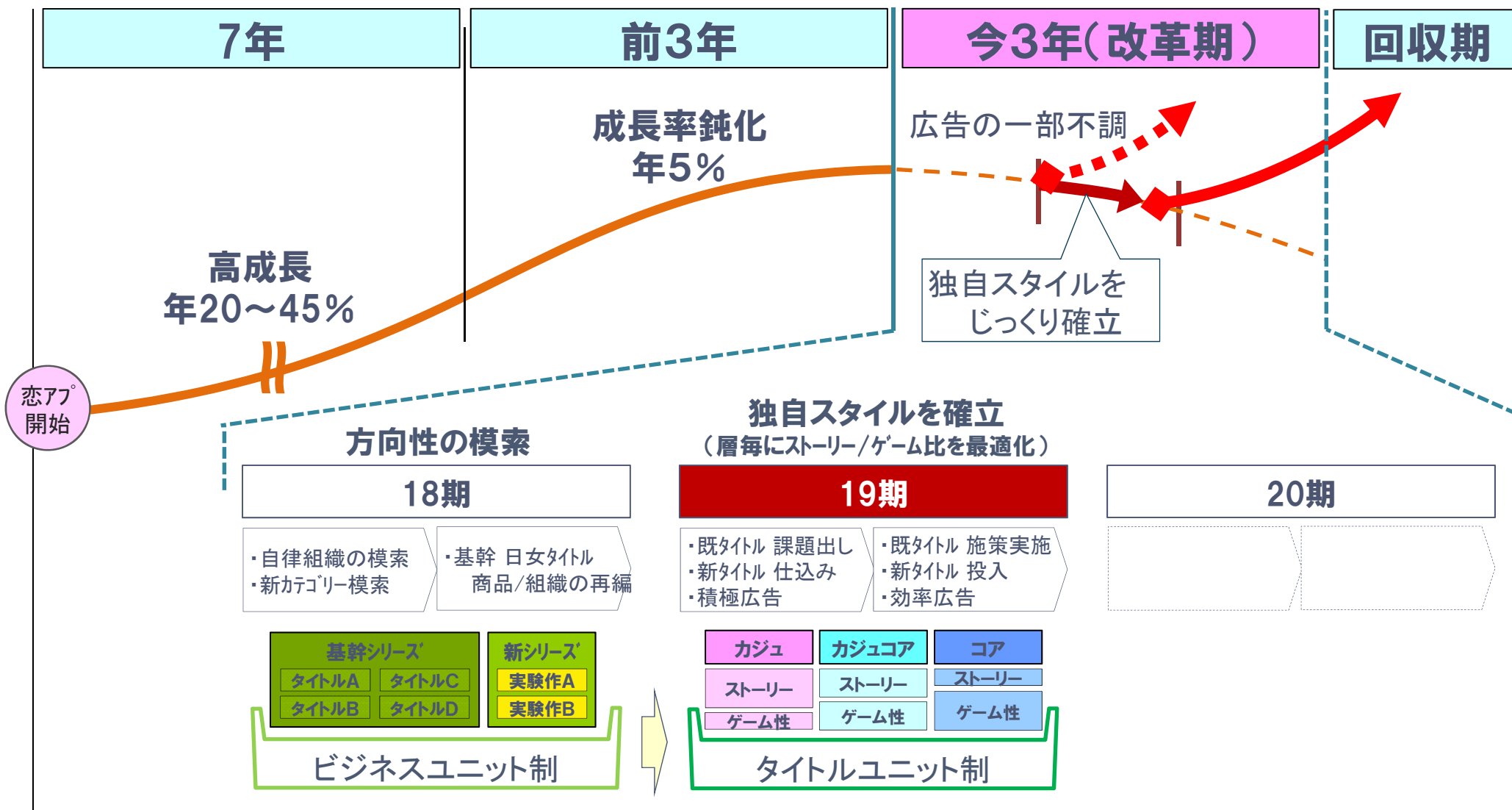
※2018年6月期は3年戦略の2年目

基本戦略は、  
「カジュアル」+「カジュコア/コア」の  
2輪展開



# ■ 中期成長イメージ

性急な回復狙いを抑え、「独自スタイル」じっくり確立へ重心移動



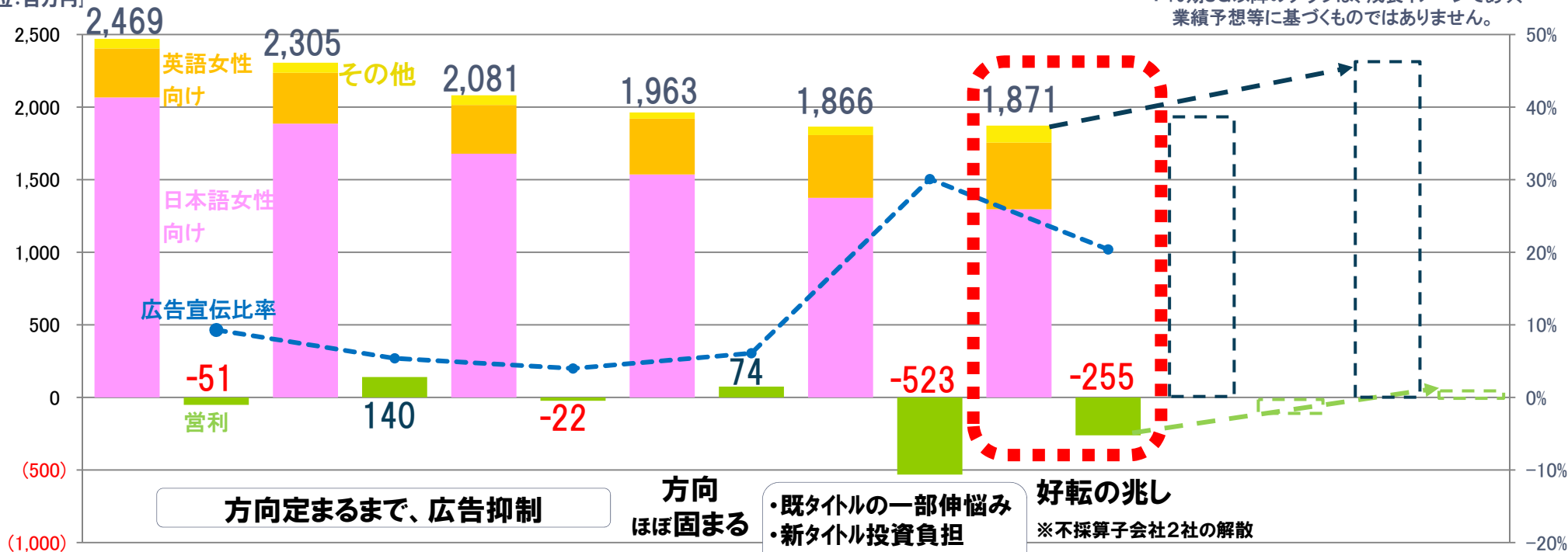
# ■ 直近の状況



## 重心移動が奏功し、2Qから業績好転の兆し。4Qでの黒字回復を見込む

[単位:百万円]

\*19期3Q以降のグラフは、成長イメージであり、業績予想等に基づくものではありません。



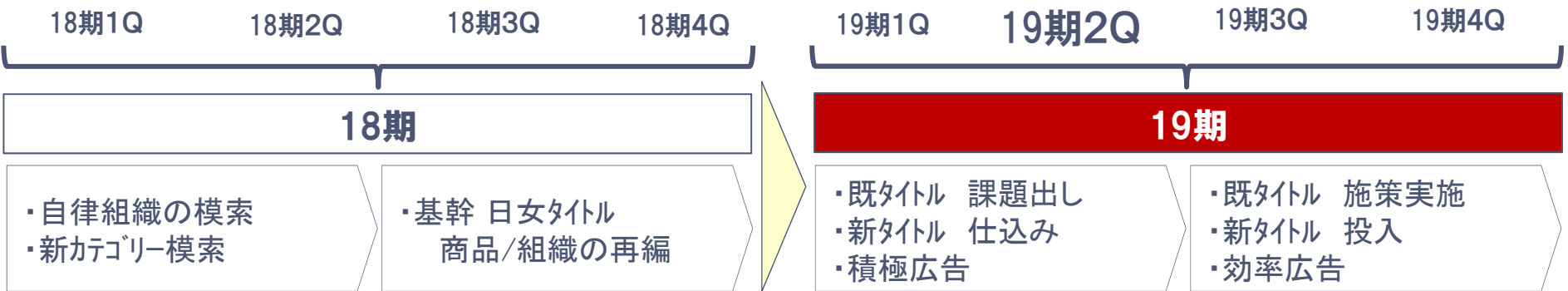
方向定まるまで、広告抑制

方向  
ほぼ固まる

- ・既タイトルの一部伸悩み
- ・新タイトル投資負担
- ・広告の一部不調

好転の兆し

※不採算子会社2社の解散



# ■ 米国SF・男モノ 初の単月黒字



改善着手が早かった周辺カテゴリーは、遂に単月黒字を達成！



※グラフは管理会計ベースの数字を元に作成



## ■ 3Q注カタイトル

独自スタイルの端緒となるタイトル(カジュアル・コア向け)を連続投入!

### 魔界王子(新規)

2月

カジュアル

事前登録は12万件を突破(1/31時点)。  
主に4Q以降、収益寄与を期待。



### アイドルカラーズ(リブート)

春

コア

第2部配信に合わせ、  
アプリ大幅リニューアルを予定。





# ■ 3Qイベント、アニメ展開

## メディア展開のほか、小規模イベントも続々展開

### 公式ラジオ番組開始

1月

人気声優を招き文化放送にて「ボルラジ」放送中。  
ボルテージコンテンツの情報をお知らせ。

▼柿原徹也 氏(左)、畠中祐 氏(右)による  
初回收録の様子



### 恋乱 初のコラボカフェ

2月

ノベルティ配布のほか、  
オリジナルグッズの販売も実施。



### ボルテージSHOP 第3弾

2月

100恋+内「10周年メモリアル総選挙」の  
上位20名のキャラグッズを販売。



### 恋乱 短編アニメ配信

5月

新キャラクターを含めたオリジナルストーリー  
配信前にファンクラブを開設。



(株)ボルピクチャーズより

# ■ 3Q以降 アプリ取り組み

区分	ターゲット	タイトル名	取り組みと今後の予定
日本語女性向け	カジュアル	 ダウト	「ダウト」ならではの読み物アプリを目指し、ストーリー量産体制の確立やチケット配信方法、機能面を見直し。
	カジュアルコア	 恋乱	初心者対策等による新規ユーザー一定着率の向上を図る。また、コラボカフェや短編アニメの配信等、IP展開を強化。
		 誓い	既存ユーザー向け施策に加え、初心者向けイベント投入等でユーザーの継続率向上を図る。
英語女性向け	L10N	 Love365	引き続きタイトル追加やアプリの機能追加により拡大を目指す。
	DRAGON	 Lovestruck	集客強化、新規タイトル配信等により黒字拡大を目指す。
その他	男性	 六本木	広告の積極出稿等、好調な施策を継続して実行し、黒字維持。

# ■ 新規タイトルローンチ予定



区分		10月	2018年6月期 2Q	1月	2018年6月期 3Q	4月
日本語女性向け	ターゲット					
	カジュアル	<p>10/12済</p> <p>フェイク シーズン2</p> 	<p>11/2済</p> <p>至極の男 ~もう一度愛される夜</p> <p>100シーンの恋+</p> 	<p>12/18済</p> <p>ダウト ~セレブは華麗に嘘をつく~</p> 	<p>1/17済</p> <p>涙色のキセキ</p> <p>100シーンの恋+</p> 	<p>略称:K</p> <p>100シーンの恋+</p> 
	カジュアルコア				<p>2月予定</p> <p>魔界王子と魅惑のナイトメア</p> 	
コア						
英語女性向け			<p>11/13済</p> <p>Love365 Find Your Story</p> 		<p>略称:V</p> <p>LOVESTRUCK</p> 	<p>略称:H</p> <p>Love365</p> 
その他		<p>10/27済</p> <p>ポケカレAR (キャラクター追加)</p> 				

## ■ 用語説明

用語	意味
カジュアル層	好きなゲームをライトに楽しむユーザー層。 消費単価は月数千円。
コア層	好きなゲームに没頭・熱狂するユーザー層。 消費単価は月1万円～数万円。
カジュアルコア層	カジュアルとコアの間に位置するユーザー層。
L10N	北米市場向けアニメ絵であり、日本語恋アプリを翻訳したコンテンツ。 Localizationを意味する省略表記。
DRAGON	北米市場向けアニメ絵であり、北米市場向けに作ったコンテンツ。 北米向けにアレンジされたドラゴンロール寿司に由来。 対ユーザー呼称 AmeMix (アメミックス)。

## ■ 参考資料(会社概要)



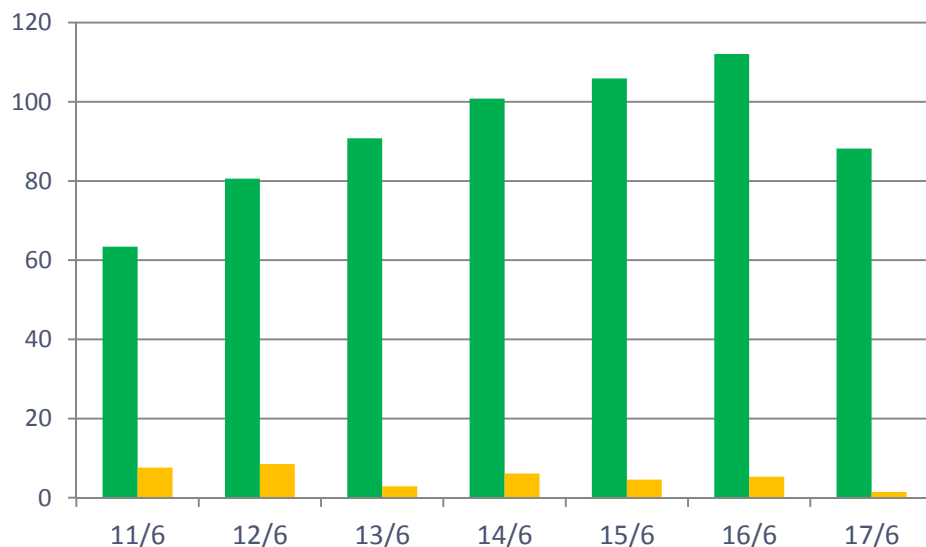
社名	株式会社ボルテージ
代表取締役社長	津谷祐司
経営理念	「アート&ビジネス」で世界に貢献する 「恋愛と戦いのドラマ」の独自スタイルを追求する
設立	1999年9月
上場日	東証1部 :2011年6月 東証マザーズ :2010年6月
資本金	936百万円(2017年12月末時点)
従業員数	405名(2017年12月末時点)
子会社	海外:Voltage Entertainment USA ,Inc. 国内:(株)ボルテージVR、(株)ボルピクチャーズ

# ■ 参考資料(財務ハイライト、株式の状況)



## ・直近の売上高・営業利益の推移

(億円)



売上	63.4	80.6	90.8	100.8	105.9	112.1	88.2
営業利益	7.6	8.5	2.9	6.1	4.6	5.3	1.4

## ・株式の状況(2017年12月末時点)

発行可能株式総数	15,120,000株
発行済株式数	5,198,074株
株主数(単元のみ)	6,335名

## ・大株主の状況(2017年12月末時点)

株主名	株式数(株)	所有割合
津谷 祐司	967,800	18.61%
津谷 奈々子	368,200	7.08%
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	200,000	3.84%
メリルリンチ日本証券株式会社	141,000	2.71%
神林 忠弘	131,700	2.53%
株式会社サードストリート	100,000	1.92%
株式会社ボルテージ	91,581	1.76%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	69,400	1.33%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口5)	68,500	1.31%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口1)	64,500	1.24%



# 株式会社ボルテージ



- ・本資料には将来の予測に関する記述が含まれておりますが、それらの記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化等により、実際の業績とは異なる可能性がありますことを御承知おき願います。
- ・本資料の作成に当たっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。
- ・本資料で記載されている会社名・商品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。